



伊野小学校

◆地域に出る 体験する
4年生加茂山へ

校区にある山に登る！ 短時間で上がれて校区が見渡せて、ピオトープがあつて、地域の方々のこの山を愛する思いがあふれる加茂山。学習の一環として計画的に加茂山を歩くチャンスをと勧めています。まず登ったのが4年生。『加茂山に親しむ会』に一言と思ひ連絡をすると、時間を合わせて3名の方が出迎えてくださいました。

わいわい、うろうろ、「喉が渇いたー」周りを見ながら整然と登るには程遠いながら、楽しそうに登りました。頂上の景色に、ピオトープの大きなオタマジヤクシやアメンボイモリ、メダカに興奮。下りでは雨で湿った落ち葉に滑りそうになりながら大地を踏みしめます。

帰り道でもおしゃべりは止まりません。それでも畑にいる地域の方に「こんにちは」と声を掛けながら学校着。



「理科学習で登る」と聞いていたものハテナ、どれぐらい自然を感じたんだろうと苦笑です。それでもこうした体験は必ず心にいいものを貯めてくれます。

3年生も校区を知る社会科学習で加茂山を計画中です。



伊野中学校

◆入学式

伊野中学校では今年度新たに107名の新1年生を迎え、全校生徒307名でスタートしました。4



月7日、午前には始業式、15時から本校体育館で入学式が行われました。新入生はとても緊張した面持ちで入学式に参加していました。その姿を見ていると中学校生活に対する期待や新鮮な思いが強く伝わってきました。

今後はできるだけ早く中学校生活に慣れ、様々なことに挑戦して自分を高めてほしいと思います。



◆携帯電話等についての危険性

5月2日に「ケータイ・スマートフォン」の危険性の講話を新入生対象に行いました。講師は、高知県警少年サポートセンターのお2人の方で、大変詳しく興味のある話を1時間程度していただきました。

「便利なものほど危険がいっぱい」「イン



ターネットの向こうには60億の人がいる」

「特にインターネットは情報公開が原則なのでそれに載せると世界中の人々に情報を公開することになる」など少し考えると当たり前のことですが、利用するときにはその危険性についても考える必要があることを知りました。また、現在流行している「ライン」などの犯罪事例やインターネットの危険性や自分が被害に遭ったときの対応策についてもお聞きすることができました。中学生には、保護者の方が「フィルタリング」を活用して不要なインターネットにつながらない手立てをとることなどもお聞きしました。

やはり、人と人がコミュニケーションをとるときは、相手の目を見ながら表情も併せて伝えるとトラブルが少なくなることも気付かされ大変勉強になりました。

